

Lesson Reservation

目的・背景・ターゲット

目的

- レッスンを予約する際にカレンダー表記で予約できる機能を実装する、また生徒が予約状況を確認できるようにする。
- Ajaxを利用した郵便番号からの住所検索機能を身につける。
- APIを使用しGoogleログイン機能を身につける。
- MySQLでのDBについての理解をより深める。

背景・ターゲット

知人が子供向けの音楽教室の講師をしており、現在もレッスンの予約、個人情報などを紙で管理していて、予約、予約日時を確認する際は電話、メールで教室に連絡し確認するので手間がかかる状況と聞きました。
そこで管理する媒体を紙でなく、PC、スマートフォンなどでどこでも確認できるアプリケーションを作成しようと思いました。

システム説明

システム説明

- ・ カレンダー表記で日程をわかりやすく予約できる機能。
- ・ アカウントも持っていれば予約状況が確認できる機能
- ・ 管理者アカウントでログインすれば生徒、講師の個人情報を管理できる機能。

セールスポイント

セールスポイント

- ・ 生徒の担当楽器の専門の講師が選択することができ、カレンダー表記で日程を確認しわかりやすく予約ができる機能、またはメールでも送信し予約したらその日程が確認できる機能。
- ・ 管理者アカウントでログインすれば生徒、講師の情報を確認できる機能。

不足機能

不足機能

- ・ カレンダー表記で予約確認、また予約する際カレンダーの予約をオーバーレイ表示にし、画面遷移の数を少なくする機能
- ・ 講師のアカウントページを作成し、講師側でもスケジュールの確認ができる機能。
- ・ チャット形式で生徒が担当の講師に相談をできる機能。

感想

感想

今回設計から発表まで実際に自分で取り組んでみて、アプリケーションなどの開発現場の動きが大まかに想像することができました。

また実際に自分で設計した物を作成する際、うまく機能しないこともあり大変でしたが、それでもアプリケーションを作成するのはとても楽しかったです。

その場の思いつきで作業するより、設計書をしっかり準備することで製造する流れができていたのでスムーズに作業する事ができたので、設計書の大切さが身に染みました。

今後も一つ一つの機能をクライアント、ユーザーの気持ちになり都度テストしながらコードを書いていきたいと思います。